

ジョニー・デップが キャリアの全てをかけて伝える 世界への警告と希望の光



伝説の写真家ユージン・スミスと水俣の実話から生まれた衝撃の感動作

ジョニー・デップが、全世界に関わるある重大なメッセージをハリウッドから発信する。伝説の写真家ユージン・スミスと当時の妻が、1975年に発表した写真集「MINAMATA」の映画化だ。ユージン・スミスは、今尚注目される史上最も偉大なフォトジャーナリストの一人、そんな彼が日本の公害病“水俣病”取材した写真集である。ジョニーは今もまだ続く水俣の危機に当てたスポットライトで、各国で同じ環境被害に苦しむ多くの人々をも照らし出そうと、主演し自らプロデューサーにも名乗り出た。共演は英国の名優ビル・ナイに、日本からは真田広之、國村隼、美波、加瀬亮、浅野忠信、岩瀬晶子と、国際的に高い評価を受ける実力派が集まった。また、音楽は産業公害に強い関心を持つ坂本龍一が同じ志を持つ者として引き受けた。

物語は1971年のNYから始まり、報道写真家として功績を評価されながらも心に傷を抱えたユージンが、パートナーのアイリーンとともに水俣を訪れ、人々の日常や抗議運動、補償を求め活動する様子を何百枚もの写真に収めていく濃密な日々が描かれる。

人々の暮らしに寄り添ったユージンの瞳とカメラを通して私たちが見るのは、闇に包まれた苦難の瞬間にも、光として浮かび上がる人間の命の輝きと美しい絆。警告と希望を焼き付けた、今こそ体験するべき一本が誕生した。



W.ユージン・スミス

1918年12月30日、アメリカ出身。報道写真家として活躍し、第二次世界大戦中、沖縄で迫撃砲を受け重傷を負う。戦後は人間愛をテーマにした写真を数多く手掛けた。71年から3年間、当時の妻のアイリーン氏と水俣に滞在し共同で撮影に取り組む。享年59歳。



「MINAMATA」映画上映&アイリーンさん講演会

主催：公益社団法人 大阪自然環境保全協会

2026年10月3日（土）高槻城公園芸術文化劇場

12時開場 13時開演

北館中ホール

前売券2,000円／当日券2,500円

販売場所

①大阪自然環境保全協会（南森町） ☎06-6242-8720

月・水・金の10～17時 ※対応にお時間をいただく場合があります

②高槻城公園芸術文化劇場 南館1階総合案内 10～17時

※月曜日休館（祝日を除く）



アイリーン美緒子
スミスさん